

# 報道資料

発表年月日：令和4年1月17日  
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構  
奈良県総合リハビリテーションセンター  
担当：事務部長 吉田元則：0744-32-0200

## 奈良県総合リハビリテーションセンターにおける職員（非常勤医師）の新型コロナウイルスの感染について（第1報）

奈良県総合リハビリテーションセンターにおいて職員（非常勤医師）が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。感染の経緯及び当センターの対応についてお知らせします。

### 1. 非常勤医師の感染について

#### ○感染者情報

30歳代 男性 京都府在住

#### ○経緯等

感染者本人は15日（土）午前8時30分から翌16日（日）午前8時30分まで当直勤務。勤務終了時に発熱の症状があり病院から帰宅後PCR検査を行い陽性が判明しました。

新型コロナワクチン接種は2回接種済みで、最終接種は令和3年4月です。3回目は未接種でした。

#### ○行動履歴

1月15日（土） 日直・宿直業務

1月16日（日） 勤務終了時に発熱。帰宅後PCR検査実施。陽性と判明。

#### ○当センターの対応について

1) 本件について対応を検討

2) 診療を行った患者はありません。接触した職員は医師2名、看護師2名。

マスク装着した上で1分以内。

念のため、接触した職員は健康観察を行います。

#### ○診療等への影響

感染者と接触をした職員はマスク着用で時間も1分以内であったことから濃厚接触者には該当しないとの判断をしています。

感染者は当センターの非常勤医師であり、他の診療には携わっていないため通常診療を継続することとしています。